

平成24年行政事業レビューシート

(内閣官房)

<b>事業名</b>	内閣広報室経費	担当部局	内閣広報室	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成16年度	担当課室		内閣参事官 林 幸宏 内閣参事官 加治慶光				
<b>会計区分</b>	一般会計	施策名						
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	内閣官房組織令 第3条	関係する計画、 通知等						
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	内閣の重要政策に関する広報を首相官邸ホームページ等を通じ、迅速・正確に国民に分かりやすく伝えるために実施。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	総理大臣が国際会議等で外遊した際の動向や発言を動画を用いて国民に分かりやすく伝えるため記録映像を作成し、首相官邸ホームページ等を通じ配信。また、加えて平成24年度は内閣の重要政策を国際社会に迅速・正確に情報発信することで原子力発電所事故の風評被害などを抑制するとともに、日本ブランドの再興を促すための英語による同時通訳を実施。							
<b>実施方法</b>								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	35	39	44	64	64	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	35	39	44	64	64	
	執行額	48	28	38				
執行率(%)	137%	72%	86%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (23年度)
	首相官邸HP総理外遊映像視聴件数		成果実績	件	—	—	21,551	27,500
			達成度	%	—	—	78	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	総理公務記録実施回数		活動実績 (当初見込み)	回	12	7	9	—
					11	11	11	8
<b>単位当たり コスト</b>	外国訪問記録映像 (1,760円/件)		算出根拠	X=38百万(記録映像制作決算額) Y=21,551件(首相官邸HP総理外遊映像視聴件数)				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	(目)情報処理業務庁費	29	29	単価の見直しにより、32万円の縮減。				
	(目)庁費	35	35					
計	64	64						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	総理の外国訪問における動向は国民の関心も高いと考えられ、また、国際会議におけるセキュリティに鑑み、当室において業者委託を行っている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	総理が出席する国際会議における映像撮影は、報道関係者との関係もあり、相当な技量・経験を求められるものであるため、その範囲内において、一般競争入札を実施している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	総理が外国訪問をする際には、撮影を実施している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>総理の外国訪問では、我が国を代表し各国首脳との会談を行う国際会議に多く出席することから、内閣の重要政策を広く国民に周知するために記録映像を作成することは重要である。また、国際会議等におけるセキュリティや、報道関係者との関係も鑑み、経費を抑えるため一般競争入札により、国において撮影業務を業者に委託し、撮影を行い、その撮影された映像等を編集している。これまで、総理の外遊が掲載される政府広報インターネットテレビをはじめ総理ハイライト等を通じ国民への広報を実施している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	現状通りとの所見であるが、更なる単価の見直しを行い32万円の縮減を行った。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記入

内閣官房  
38百万円

〔一般競争入札〕

A. (株)ステージ  
38百万円

〔内閣総理大臣の諸外国訪問等に係る記録用撮影〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単  
位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方  
 で実情が分か  
 るように記載)

A.(株)ステージ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	カメラマン等の人件費	4			
旅費	スタッフ旅費	20			
編集費	記録映画編集等	14			
計		38	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ステージ	内閣総理大臣の諸外国訪問に係る記録映像撮影	38	3	—